

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 4号機原子炉冷却材再循環系配管の補修について

平成 15 年 4 月 7 日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

国の「原子力発電設備の健全性評価等に関する小委員会」においては、シュラウドおよび原子炉再循環系配管で確認された「ひび」について「中間とりまとめ」が報告されておりますが、当社はこの結論を踏まえ、原子炉再循環系配管で確認された「ひび」については、改善された超音波探傷試験方法によりデータの信頼性を確認した上で、健全性評価を行うまでの間、一定の期間が必要となることから、配管を取り替えるか、あるいは「ひび」を除去することとしております。

(3月11日お知らせ済み)

当所4号機(沸騰水型、定格出力110万キロワット)については、3月19日までに、原子炉再循環系配管の自主点検箇所および供用期間中検査箇所の全ての検査を終了し、点検を実施した68継手のうち6継手にひびを確認しております(3月20日お知らせ済み)が、当該配管の取替えを実施することといたしました。

本日よりひびのあった配管の切り出しによる取替作業を実施していくことといたします。

以 上